LONG TERM GOOD RELATION
いちよし証券

証券コード：8624

2016年３月期第２四半期
決算説明会資料

2015年11月18日（水）
いちよし証券株式会社

目次

第一部：決算の状況　2016年3月期第2四半期決算報告（連結）

1. 収支の状況 …… 3
2. 貸借対照表／財務の状況 …… 4
3. 純営業収益の内訳 …… 5
4. トレーディング損益 …… 6
5. 受入手数料の内訳 …… 7
6. 販売費・一般管理費の内訳 …… 8
7. 預り資産の推移 …… 9
8. 預り資産の状況 ― 他社比較 …… 10
9. 四半期業績の推移 …… 11
10. 他社比較（営業収益、営業利益） …… 12
11. 他社比較（四半期業績） …… 13

第二部：決算のポイント　収益の状況分析

1. 株式委託手数料の状況 …… 15
2. 投資信託販売の状況 …… 16
3. 投信残高、信託報酬の状況 …… 17
4. ドリーム・コレクションの状況 …… 18
5. 主幹事会社数とシ団会社数の推移 …… 19
6. ＩＰＯ、ＰＯの状況 …… 20
7. 機関投資家部門の状況 …… 21
8. いちよしアセットマネジメントの状況 …… 22
9. 決算のポイント …… 23

第三部：活動の状況

1. 2つの特化戦略と『チャレンジ3』 …… 25
2-1. リテール部門 ― 新規開拓と紹介比率 …… 26
2-2. リテール部門 ― 単月表彰者数、大口ニュース件数 …… 27
2-3. リテール部門 ― 新たな営業拠点の成果 …… 28
3. 資産純増 …… 29
4. いちよし経済研究所の状況 …… 30
5-1. コスト及びコストカバー率の推移（月額平均） …… 31
5-2. コスト構造（月額平均） …… 32

第四部：配当政策等

1. 株主還元策 …… 34
2. 一株当たり純資産とＰＢＲの推移 …… 35

第一部：決算の状況

2016年3月第2四半期決算報告（連結）

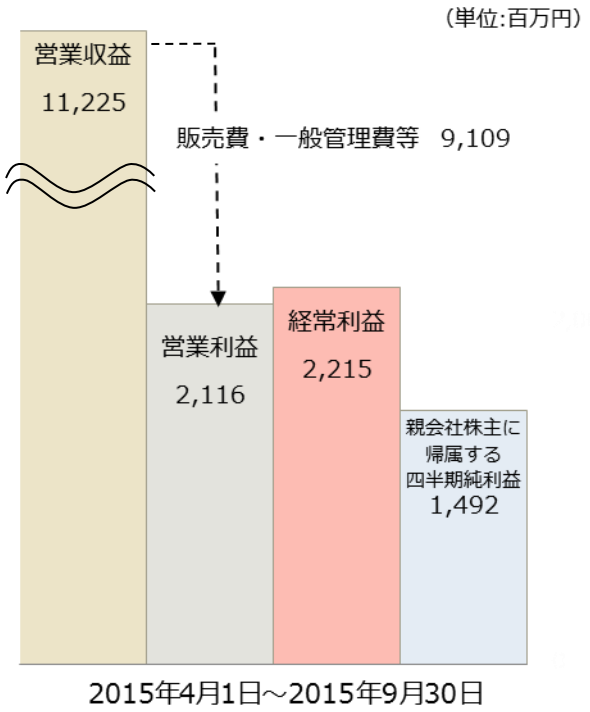
1．収支の状況

◆営業収益は、前年同期比13億8,000万円（14.0%）増加の112億2,500万円
◆経常利益は、前年同期比5億2,600万円（31.2%）増加の22億1,500万円
◆親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比3億3,400万円（18.3%）減少の14億9,200万円

（単位：百万円）

	2015年3月期2Q	2016年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
営業収益	9,845	11,225	14.0%	1,380
販売費・一般管理費	7,594	8,378	10.3%	783
経常利益	1,689	2,215	31.2%	526
特別利益	1,159	138	▲88.1%	▲1,020
特別損失	37	18	▲50.4%	▲18
法人税、住民税及び事業税	819	854	4.3%	35
法人税等調整額	159	▲16	–	▲176
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,826	1,492	▲18.3%	▲334

	1株当たり四半期純利益	自己資本四半期純利益率（ROE）
2016年3月期2Q	33円89銭	4.4%
2015年3月期2Q	41円94銭	5.6%



2．貸借対照表／財務の状況

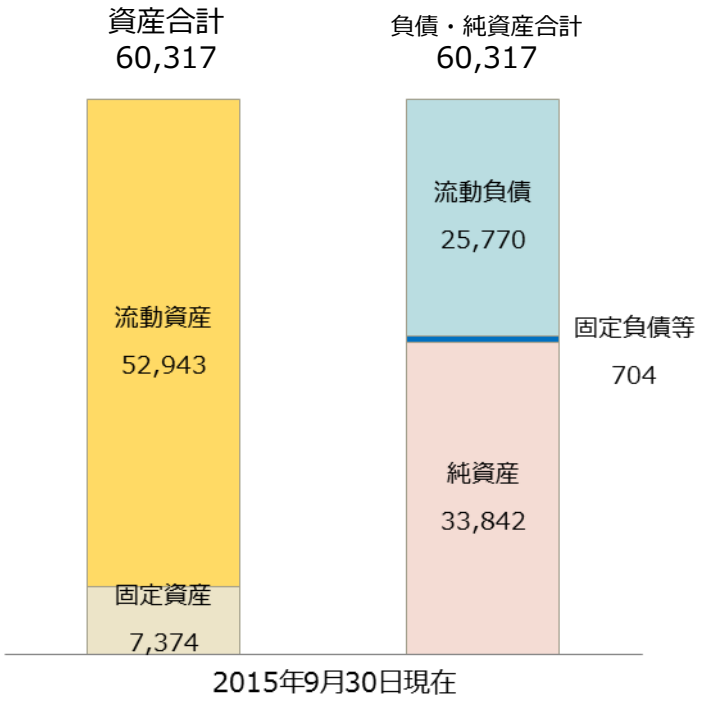
◆資産合計は、現金・預金、募集等払込金、信用取引資産の増加等により前期末比120億7,500万円（25.0%）増加の603億1,700万円
◆負債合計は、預り金、信用取引負債、未払法人税の増加等により前期末比119億2,300万円（81.9%）増加の264億7,500万円

（単位：百万円）

	2015年3月期	2016年3月期2Q	前期末比増減率	前期末比増減額
資産の部				
流動資産	40,613	52,943	30.4%	12,329
固定資産	7,628	7,374	▲3.3%	▲254
資産合計	48,242	60,317	25.0%	12,075
負債の部				
流動負債	13,805	25,770	86.7%	11,964
固定負債	561	520	▲7.3%	▲41
負債合計	14,551	26,475	81.9%	11,923
純資産の部				
純資産合計	33,690	33,842	0.5%	151
負債・純資産合計	48,242	60,317	25.0%	12,075

	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率（単体）
2016年3月期2Q	55.7%	770円78銭	585.3%
2015年3月期	69.4%	760円01銭	602.4%

（単位:百万円）

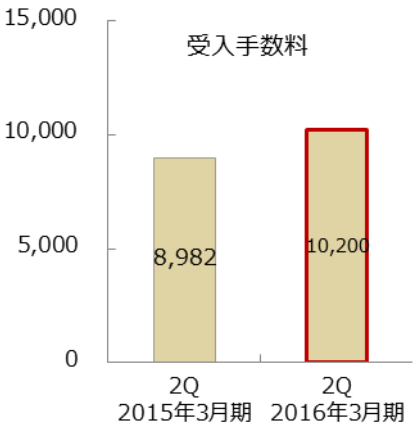


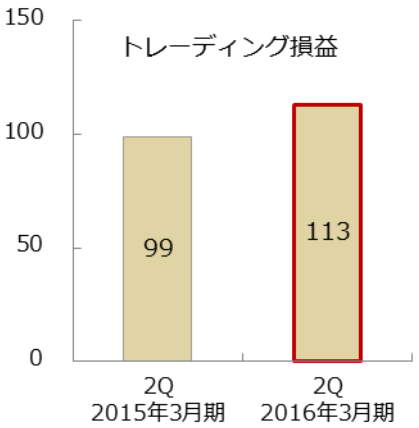
3．純営業収益の内訳

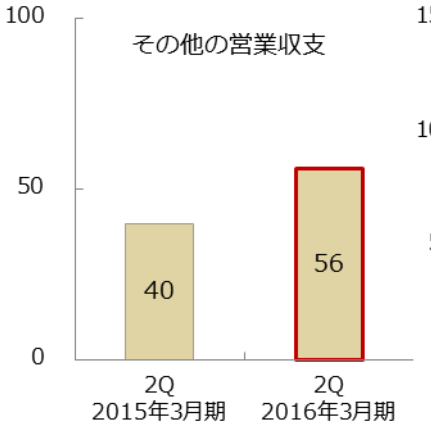
◆受入手数料は、株券の委託手数料の増加等により前年同期比12億1,800万円（13.6%）増加の102億円

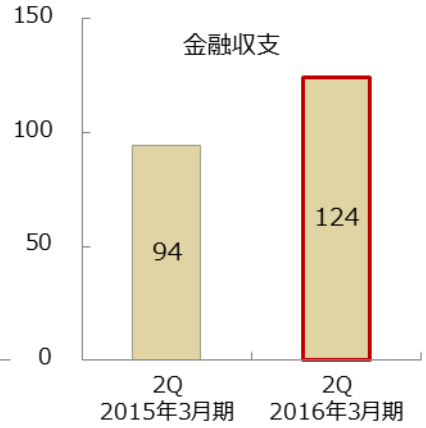
（単位：百万円）

	2015年3月期2Q	2016年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
受入手数料	8,982	10,200	13.6%	1,218
トレーディング損益	99	113	13.9%	13
その他の営業収支	40	56	39.9%	16
金融収支	94	124	32.2%	30
合計	9,216	10,495	13.9%	1,278







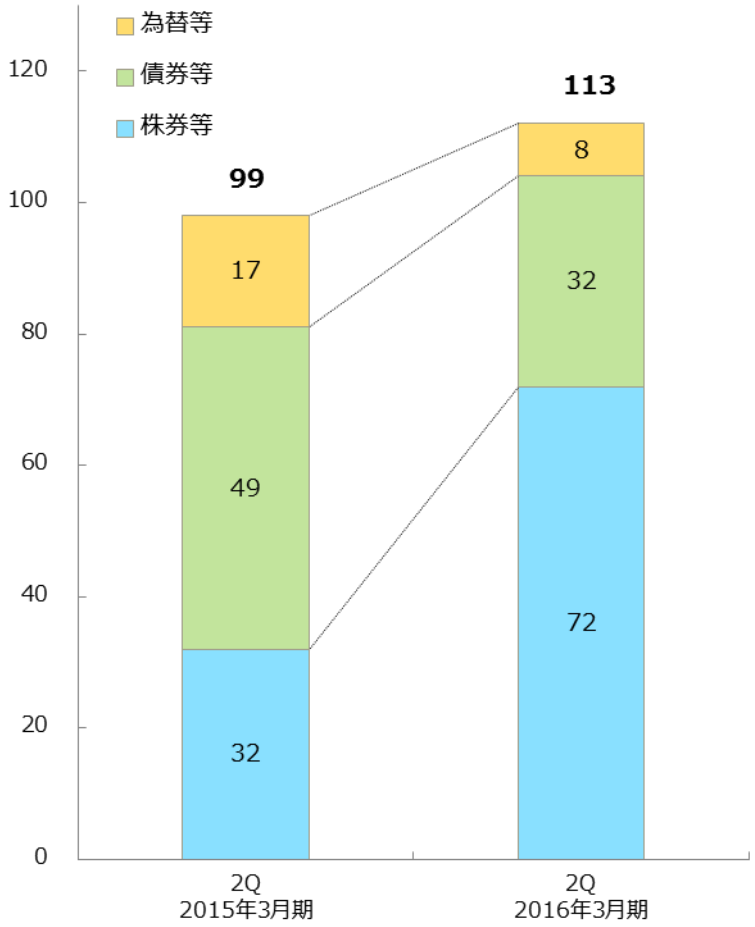


4．トレーディング損益

◆トレーディング損益は、株券等のトレーディング損益の増加等により前年同期比1,300万円（13.9%）増加の1億1,300万円

（単位：百万円）

	2015年3月期2Q	2016年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
株券等	32	72	122.0%	39
債券・為替等	66	40	▲38.7%	▲25
（債券等）	(49)	(32)	▲33.3%	▲16
（為替等）	(17)	(8)	▲53.8%	▲9
合計	99	113	13.9%	13



5．受入手数料の内訳

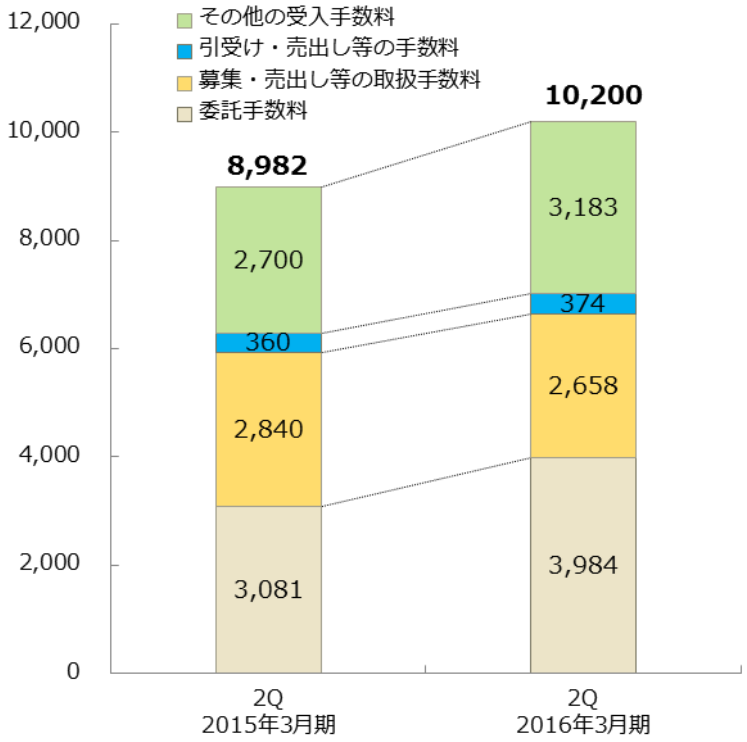
◆投資信託に係る募集手数料は、募集額の減少等により前年同期比1億4,300万円（5.2%）減少の26億2,800万円

◆その他の受入手数料は、信託報酬の増加等により前年同期比4億8,300万円（17.9%）増加の31億8,300万円

◆引受け・売出し手数料は、主幹事2社を含む新規公開企業15社、既公開企業に係る市場変更、及び公募・売出しは主幹事4社を含む7社の幹事・引受シンジケート団加入により、前年同期比1,400万円（3.9%）増加の3億7,400万円

（単位：百万円）

	2015年3月期2Q	2016年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
受入手数料	8,982	10,200	13.6%	1,218
委託手数料の主な内訳				
株券	3,022	3,767	24.6%	744
募集・売出し手数料の主な内訳				
投資信託	2,771	2,628	▲5.2%	▲143
引受け・売出し手数料の主な内訳				
新規公開	314	98	▲68.6%	▲215
既公開	46	274	496.8%	228
計	360	374	3.9%	14
その他の受入手数料の主な内訳				
投資信託	2,337	2,803	19.9%	466
投資信託以外	362	380	4.7%	17
計	2,700	3,183	17.9%	483



投信募集額上位３銘柄　2016年3月期2Q累計	
①UBSグローバルＣＢオープン（毎月決算型・為替ヘッジなし）	152億円
②ピクテグローバルインカム株式ファンド（毎月分配型）	56億円
③ LM・オーストラリア毎月分配型ファンド	51億円

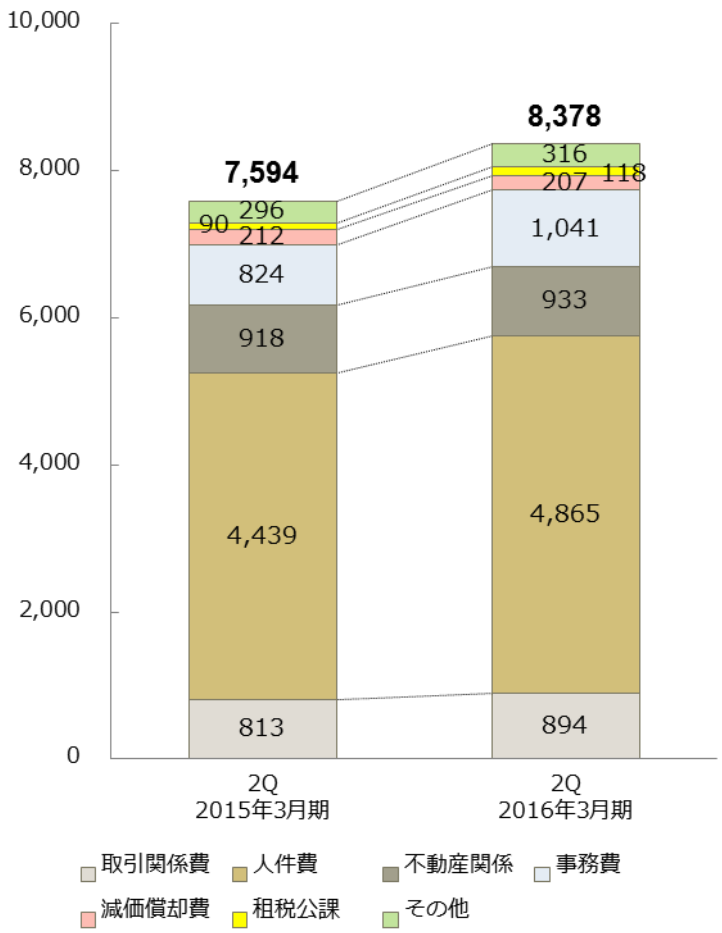
投信募集額	投信残高
745億円	**8,247億円**

6．販売費・一般管理費の内訳

◆販売費・一般管理費は、人件費、事務費の増加等により7億8,300万円（10.3%）増加の83億7,800万円

（単位：百万円）

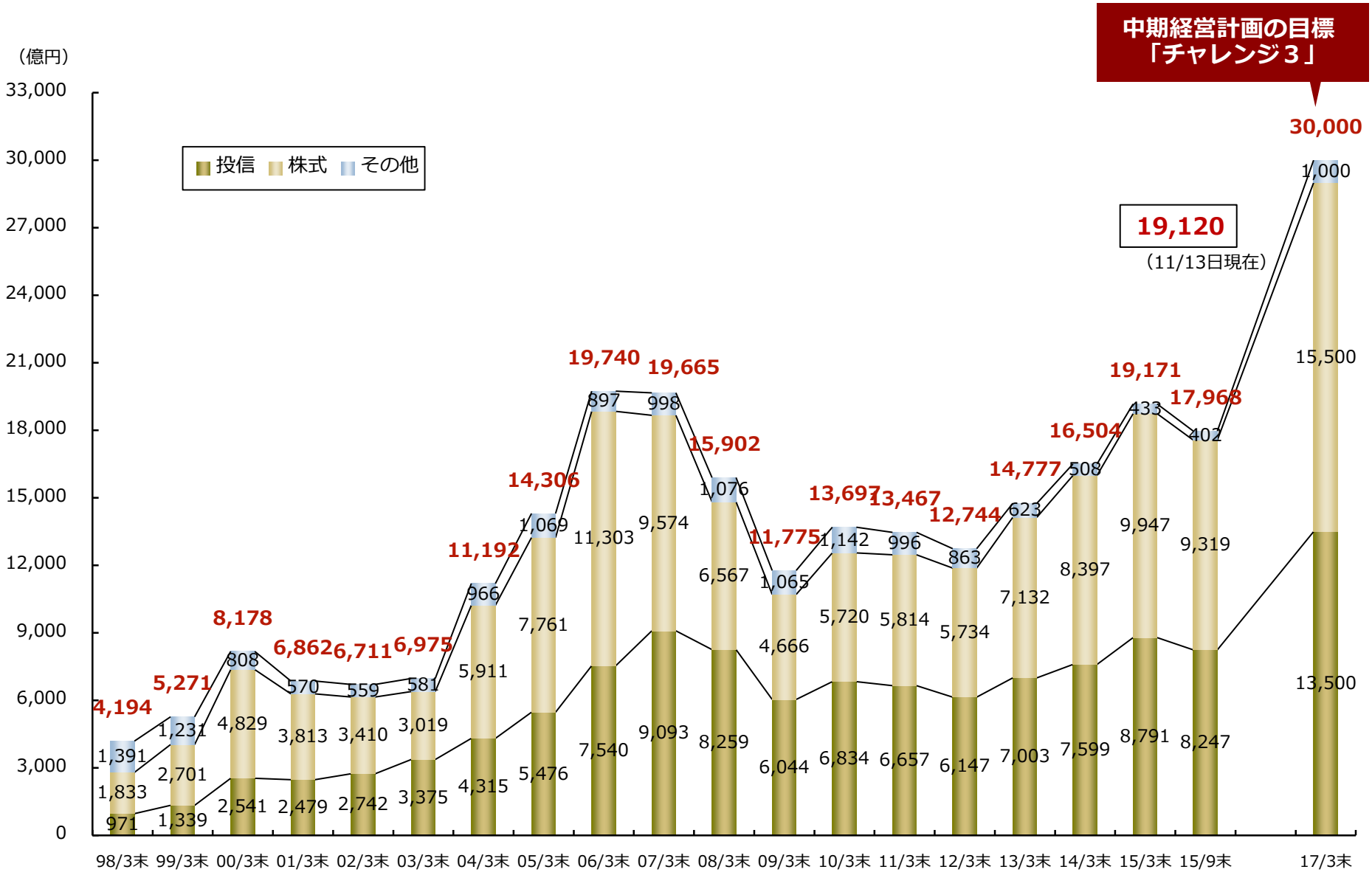
	2015年3月期2Q	2016年3月期2Q	前年同期比増減率	前年同期比増減額
取引関係費	813	894	10.0%	81
人件費	4,439	4,865	9.6%	426
不動産関係費	918	933	1.6%	14
事務費	824	1,041	26.4%	217
減価償却費	212	207	▲2.2%	▲4
租税公課	90	118	30.7%	27
その他	296	316	6.9%	20
合計	7,594	8,378	10.3%	783



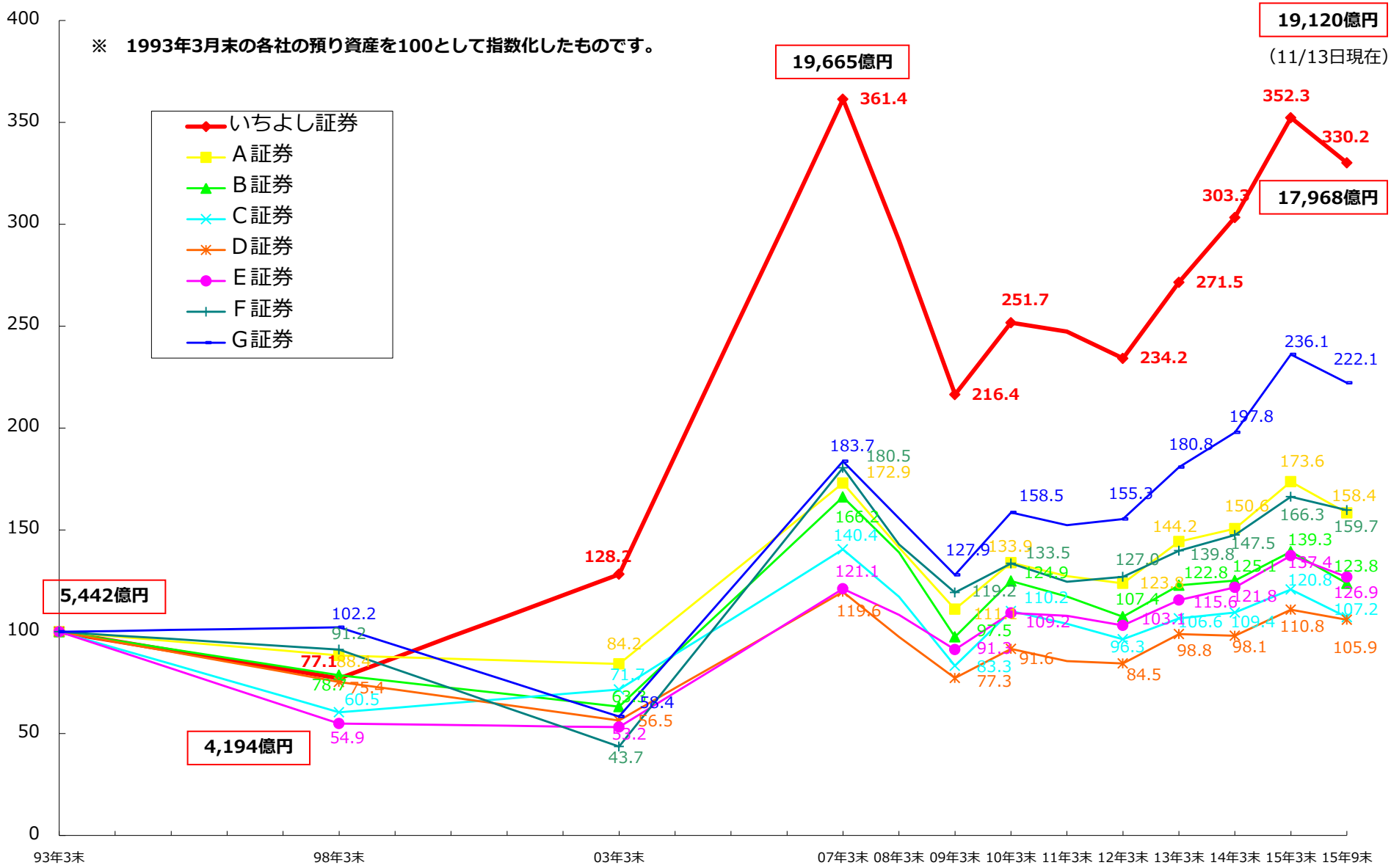
＜参考＞2016年3月期2Q 固定費・変動費（単体）

変動費	2,249
固定費	5,963

7．預り資産の推移


中期経営計画の目標
「チャレンジ３」
30,000
19,120
（11/13日現在）
（億円）
投信
株式
その他
33,000
30,000
27,000
24,000
21,000
18,000
15,000
12,000
9,000
6,000
3,000
0
98/3末
99/3末
00/3末
01/3末
02/3末
03/3末
04/3末
05/3末
06/3末
07/3末
08/3末
09/3末
10/3末
11/3末
12/3末
13/3末
14/3末
15/3末
15/9末
17/3末
4,194
5,271
8,178
6,862
6,711
6,975
11,192
14,306
19,740
19,665
15,902
11,775
13,697
13,467
12,744
14,777
16,504
19,171
17,968
1,391
1,231
808
570
559
581
966
1,069
897
998
1,076
1,065
1,142
996
863
623
508
433
402
1,000
2,701
4,829
3,813
3,410
3,019
5,911
7,761
11,303
9,574
6,567
4,666
5,720
5,814
5,734
7,132
8,397
9,947
9,319
15,500
1,833
971
1,339
2,541
2,479
2,742
3,375
4,315
5,476
7,540
9,093
8,259
6,044
6,834
6,657
6,147
7,003
7,599
8,791
8,247
13,500

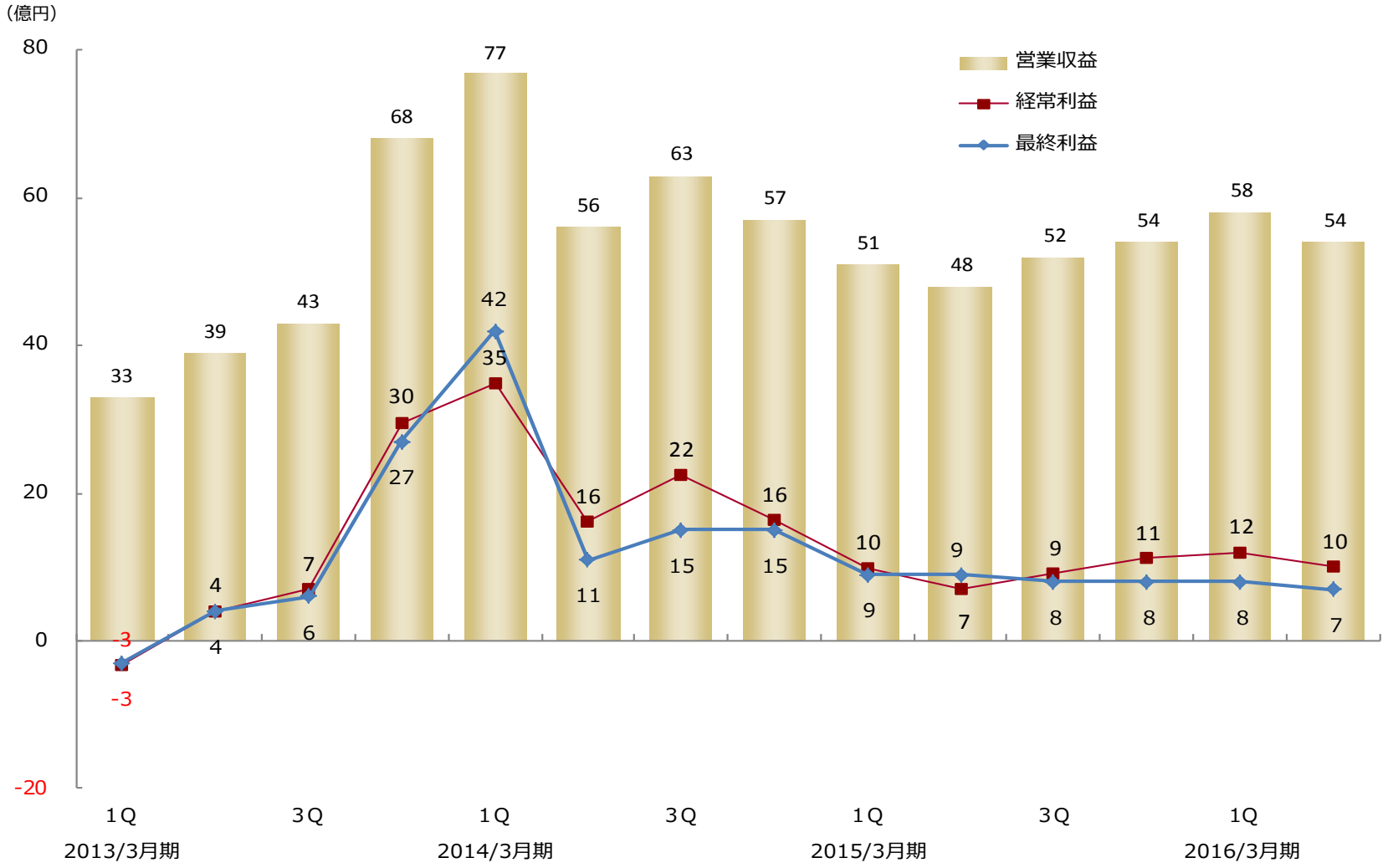
8．預り資産の状況 ― 他社比較



・1993年時点で上場していた証券会社であり、かつ大規模な合併をしていない証券会社。（専業ネット証券会社を除く。）

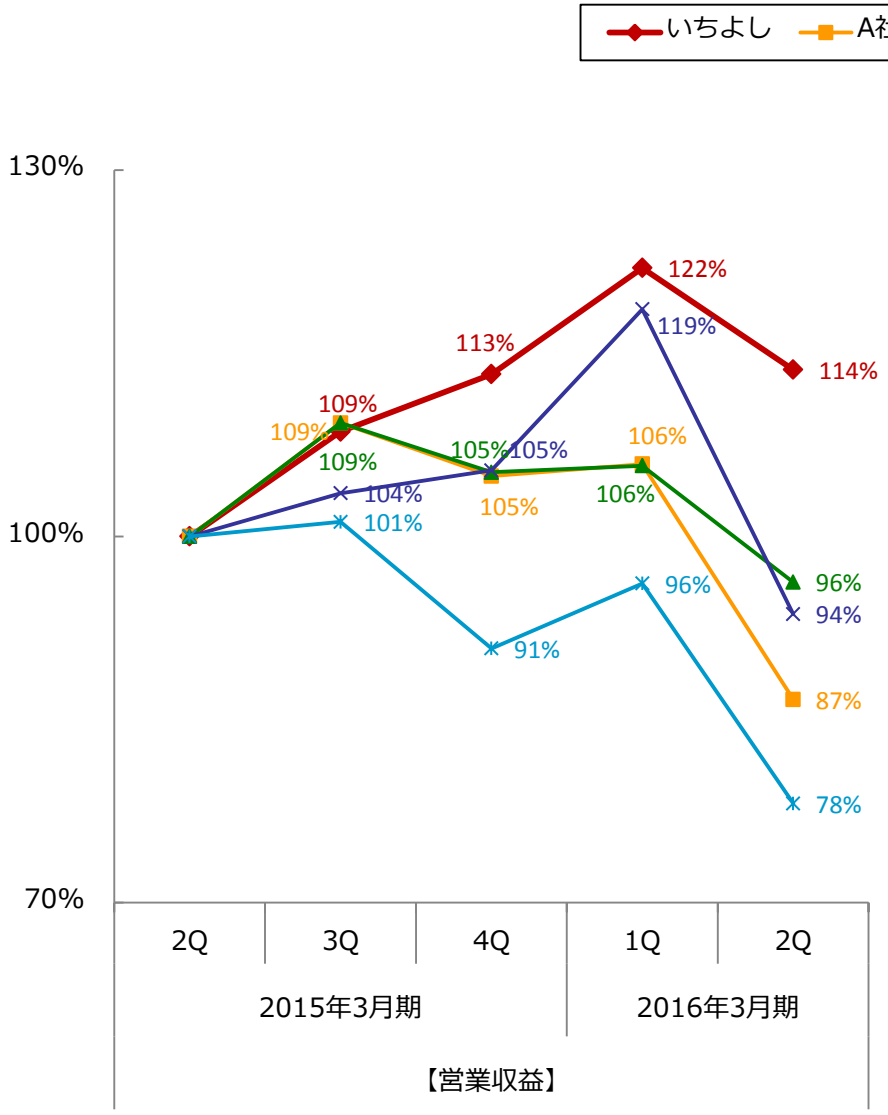
・出所：情報誌等に掲載された各社の預り資産額を抽出し、いちよし証券が算定。

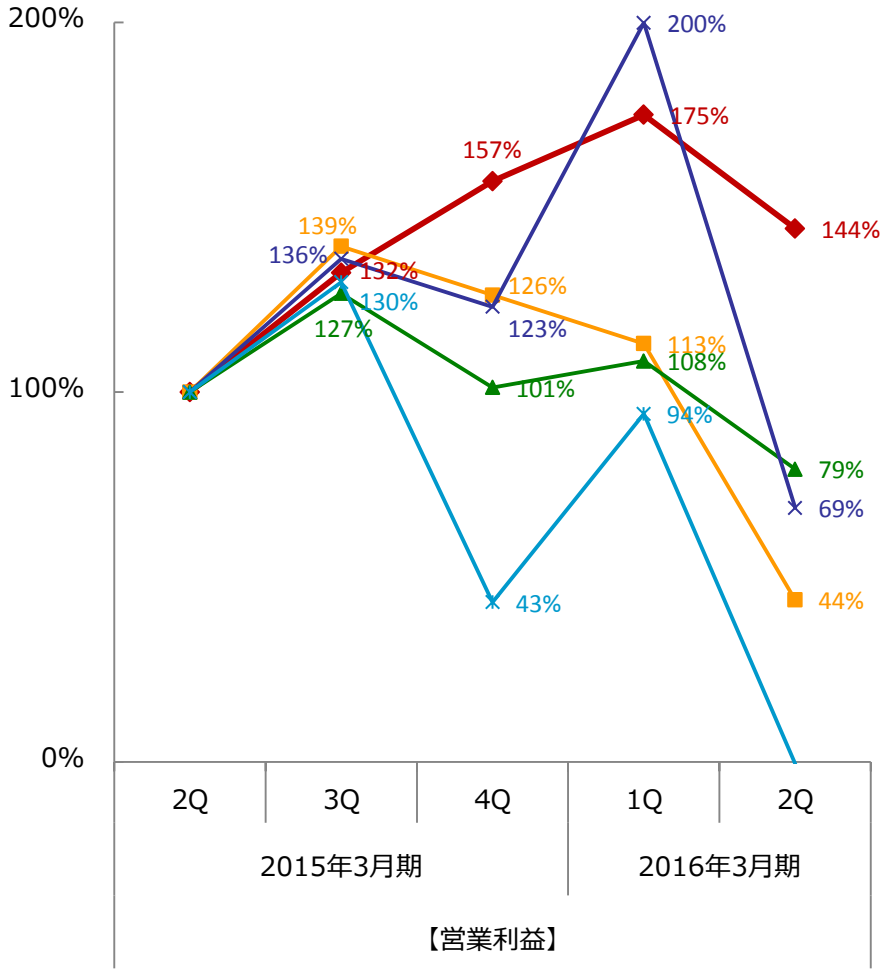
9．四半期業績の推移



※ 数字は四捨五入

10. 他社比較（営業収益、営業利益）





※　2015年3月期2Qからの増減率

11. 他社比較（四半期業績）

■ 当社：四半期業績推移

		第1四半期	第2四半期	第1Q→第2Q (%)	第2四半期累計
営業収益	当期	5,811	5,414	▲ 6.8	11,225
	前年比(%)	14.3	13.7	-	14.0
営業利益	当期	1,160	956	▲ 17.6	2,116
	前年比(%)	21.1	44.2	-	30.6

■ 他社：四半期業績推移　第1Q→第2Q

	A社	B社	C社	D社
営業収益	▲ 18.2	▲ 9.0	▲ 21.1	▲ 18.7
営業利益	▲ 61.3	▲ 27.0	▲ 65.7	▲ 101.3

第二部：決算のポイント

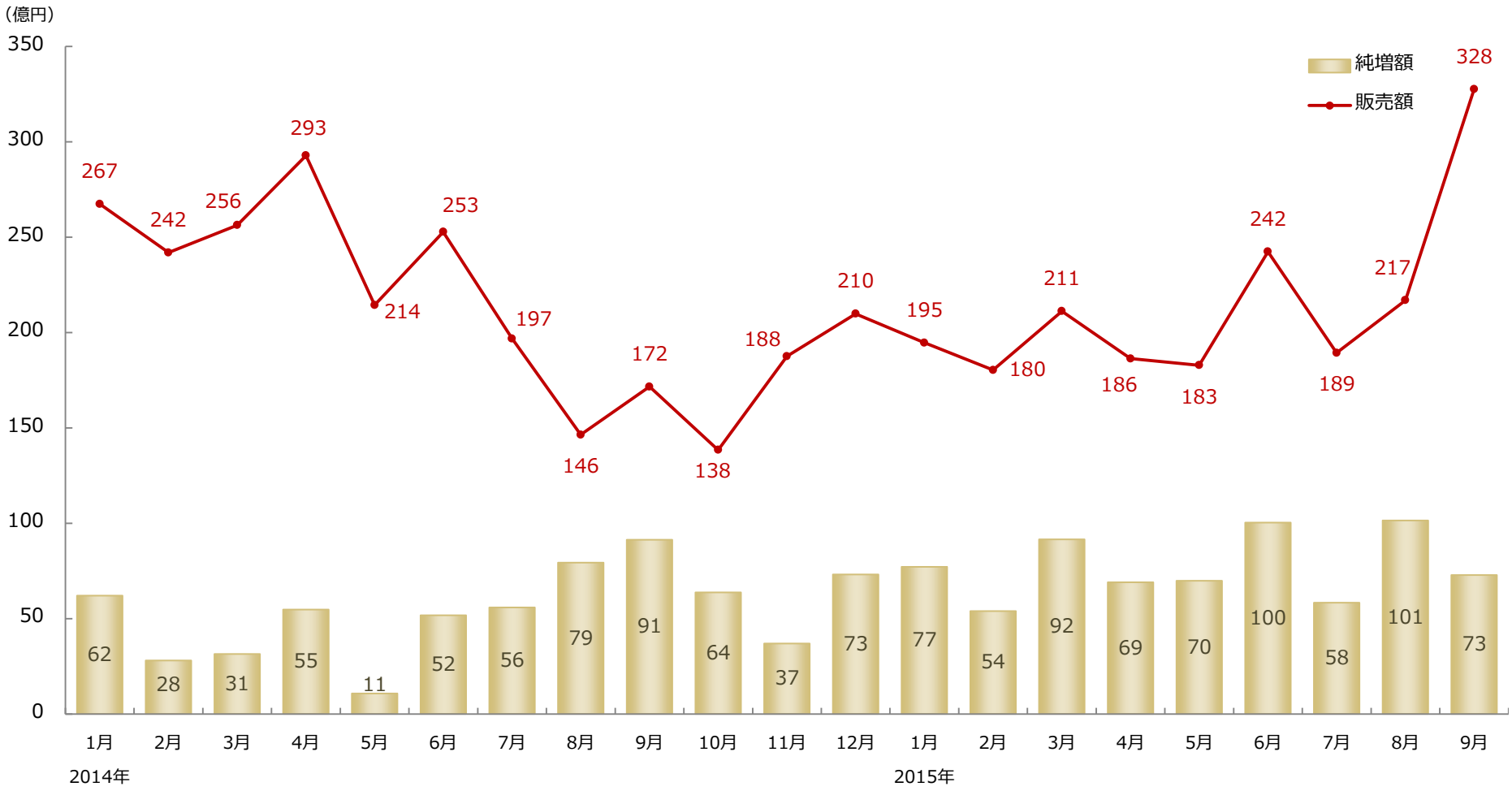
（収益の状況分析）

1．株式委託手数料の状況

受入手数料		前第2四半期	当第2四半期	増減率（%）
科目別内訳	委託手数料（株券）	3,022	3,767	24.6
商品別内訳	株券	3,401	4,161	22.4



2．投資信託販売の状況



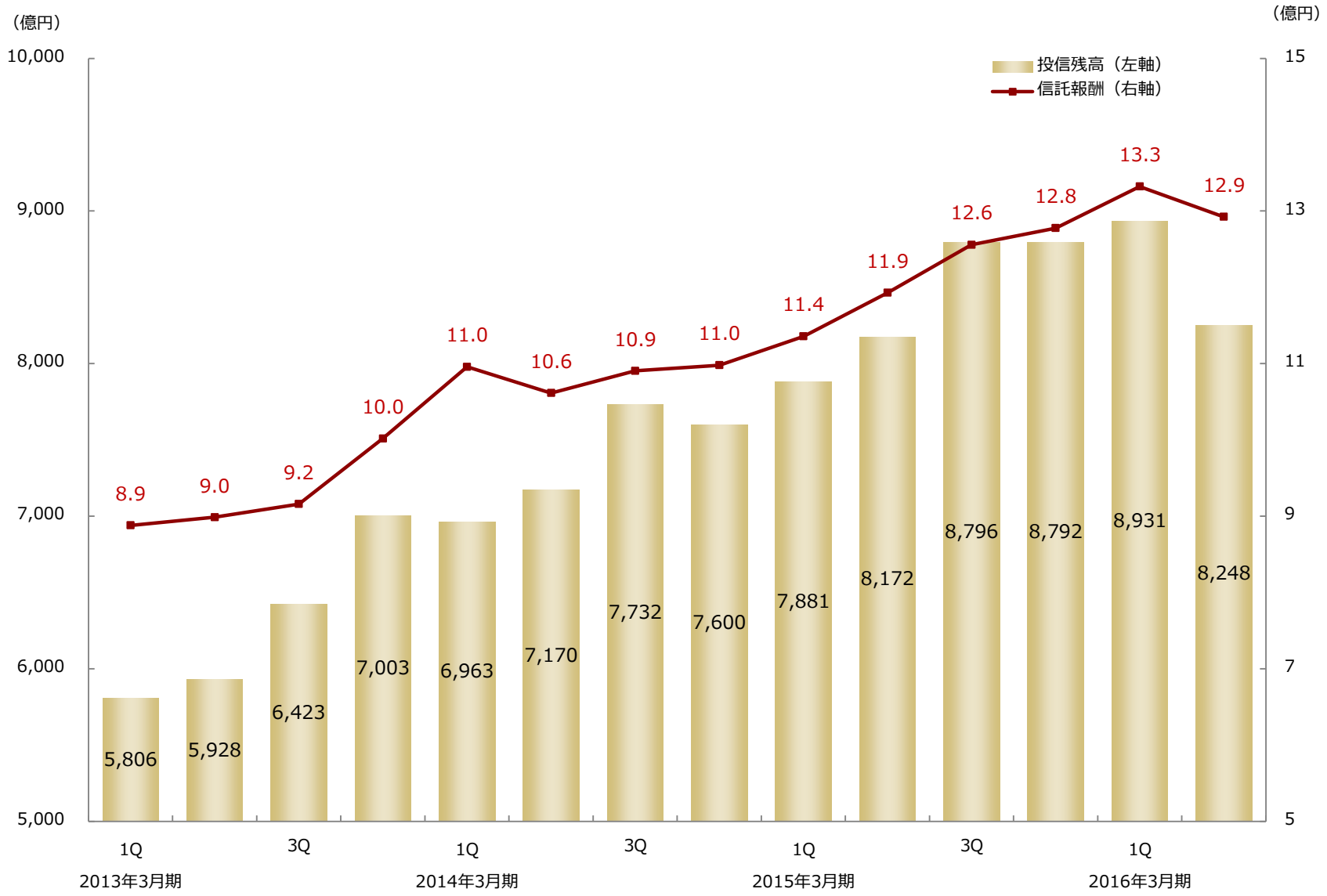
【株式投信の推計保有期間　他社比較】

（単位：年）

	いちよし証券	A社	B社	C社	D社	E社	F社
2015.6	5.7	3.4	2.9	1.7	1.6	1.3	1.1

※ 算出方法　1/(年間解約額/純資産残高(平均残高))
※ いちよし証券調べ

3．投信残高、信託報酬の状況



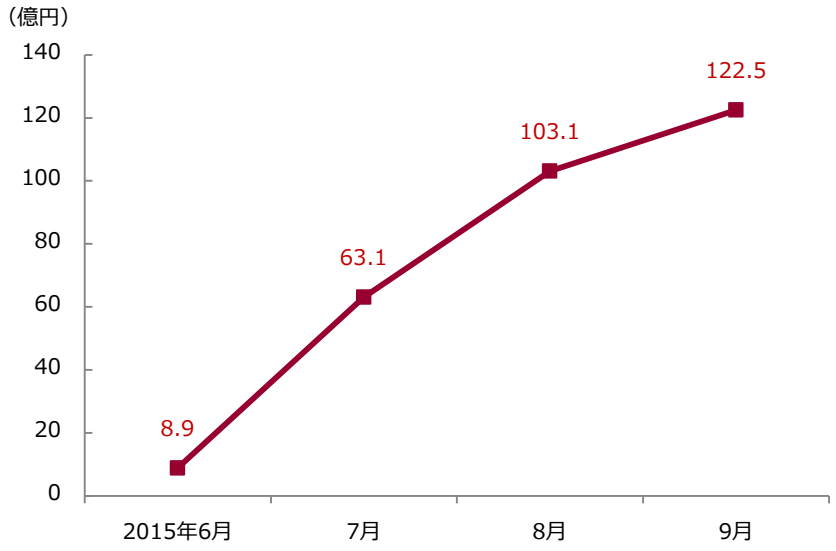
4．ドリーム・コレクションの状況

いちよしファンドラップ「ドリーム・コレクション（愛称：ドリコレ）」

効用

1．銀行預金などの保守的な資金で、長期保有を前提とした投資
2．無分配型の商品設計により、資金の外部流出を防止
3．フィーによる安定収益の増加（投信の信託報酬より高率、フロント手数料は０）

■ ファンドラップ残高の推移

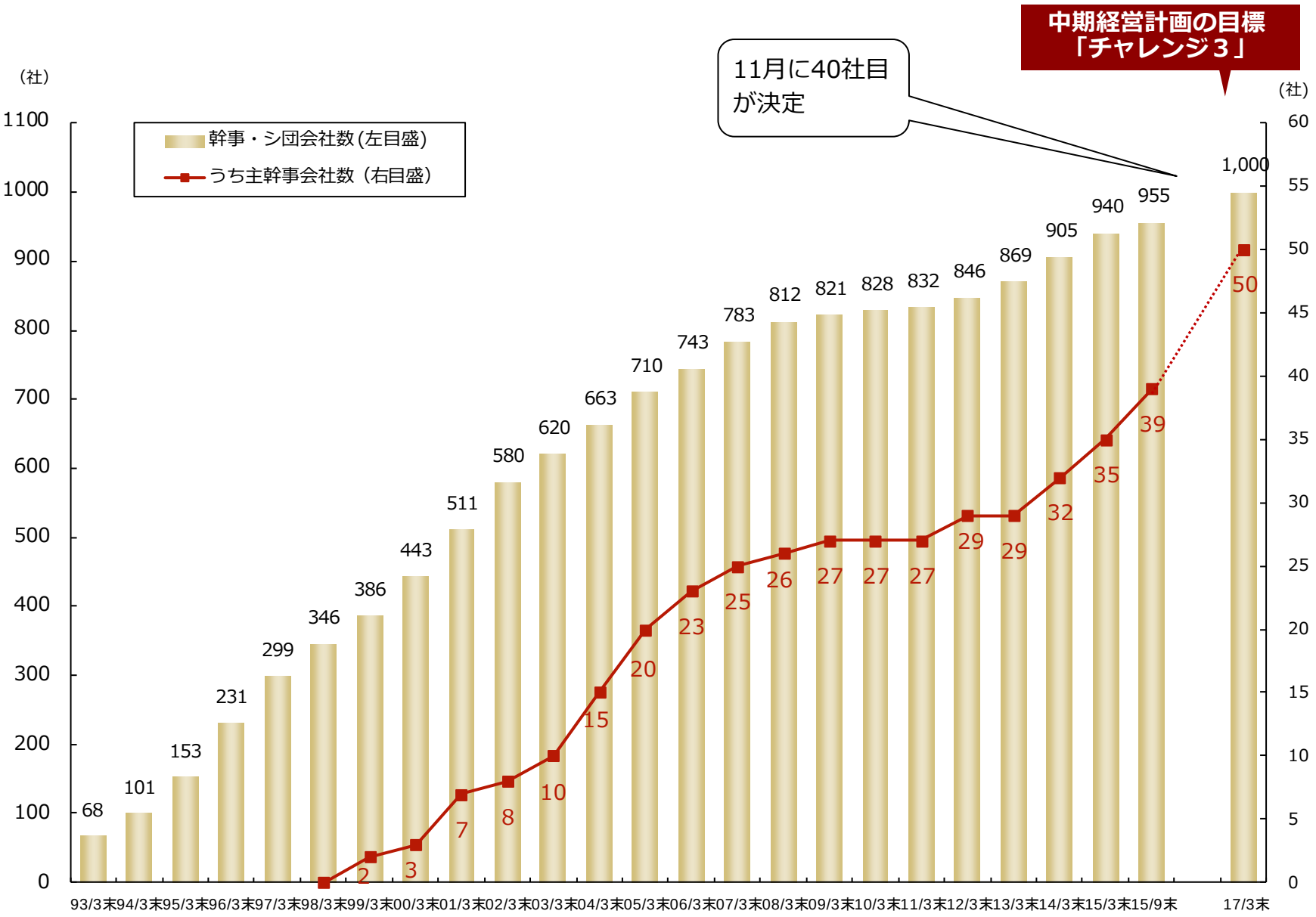


■ その他受入手数料（受益証券）の内訳

（単位：百万円）

	前第2四半期	当第2四半期	増減率	前年度
販売に係る信託報酬	2,324	2,602	11.9%	4,855
運用に係る信託報酬	6	177	–	73
ファンドラップに係るフィー	6	23	270.6%	12
合　　計	2,337	2,803	19.9%	4,941

5．主幹事会社数とシ団会社数の推移



6．IPO、POの状況

■リーグテーブル主幹事ＩＰＯ（金額）

2015年4月1日～2015年9月30日

順位	証券名	金額
1	野村證券	371 億円
2	大和証券	332 億円
3	三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券	314 億円
4	SMBC日興証券	266 億円
5	みずほ証券	57 億円
6	SMBCフレンド証券	28 億円
7	いちよし証券	10 億円
8	東海東京証券	7 億円
9	SBI証券	7 億円
10	岡三証券	2 億円

（出所：SDC Platinum）

■リーグテーブル主幹事ＰＯ（金額）

2015年4月1日～2015年9月30日

順位	証券名	金額
1	野村證券	1,399 億円
2	大和証券	1,380 億円
3	みずほ証券	1,212 億円
4	三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券	1,110 億円
5	SMBC日興証券	832 億円
6	ゴールドマン・サックス証券	252 億円
7	いちよし証券	51 億円
8	ＪＰモルガン証券	31 億円
9	SBI証券	18 億円
10	メリルリンチ日本証券	8 億円

（出所：SDC Platinum）

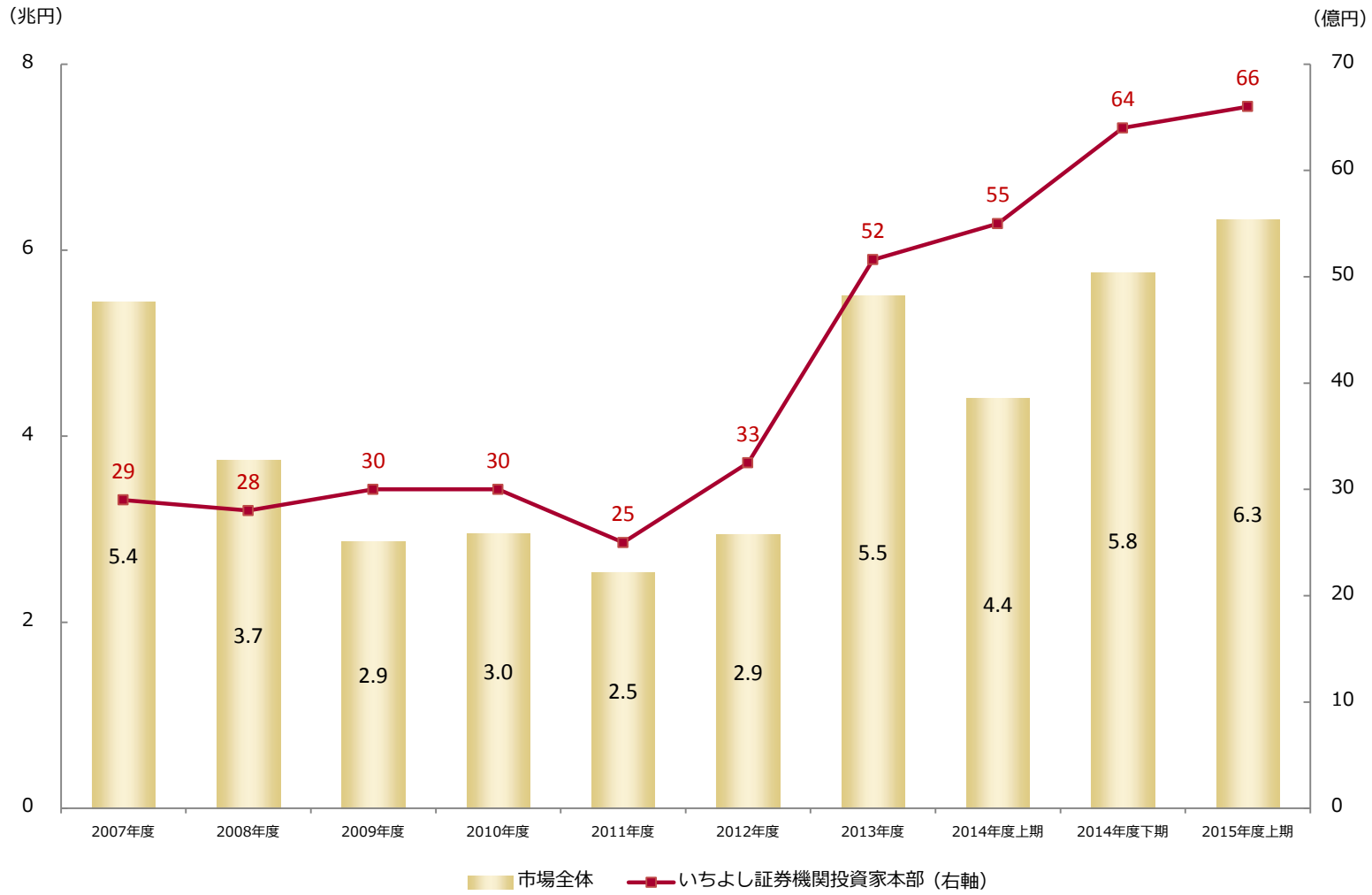
■日本郵政グループの引受幹事

	引受株数
日　本　郵　政	3,366,000株
ゆ　う　ち　ょ　銀　行	2,804,700株
か　ん　ぽ　生　命	448,800株

引受幹事会社では最大シェア0.85%の引受

7．機関投資家部門の状況

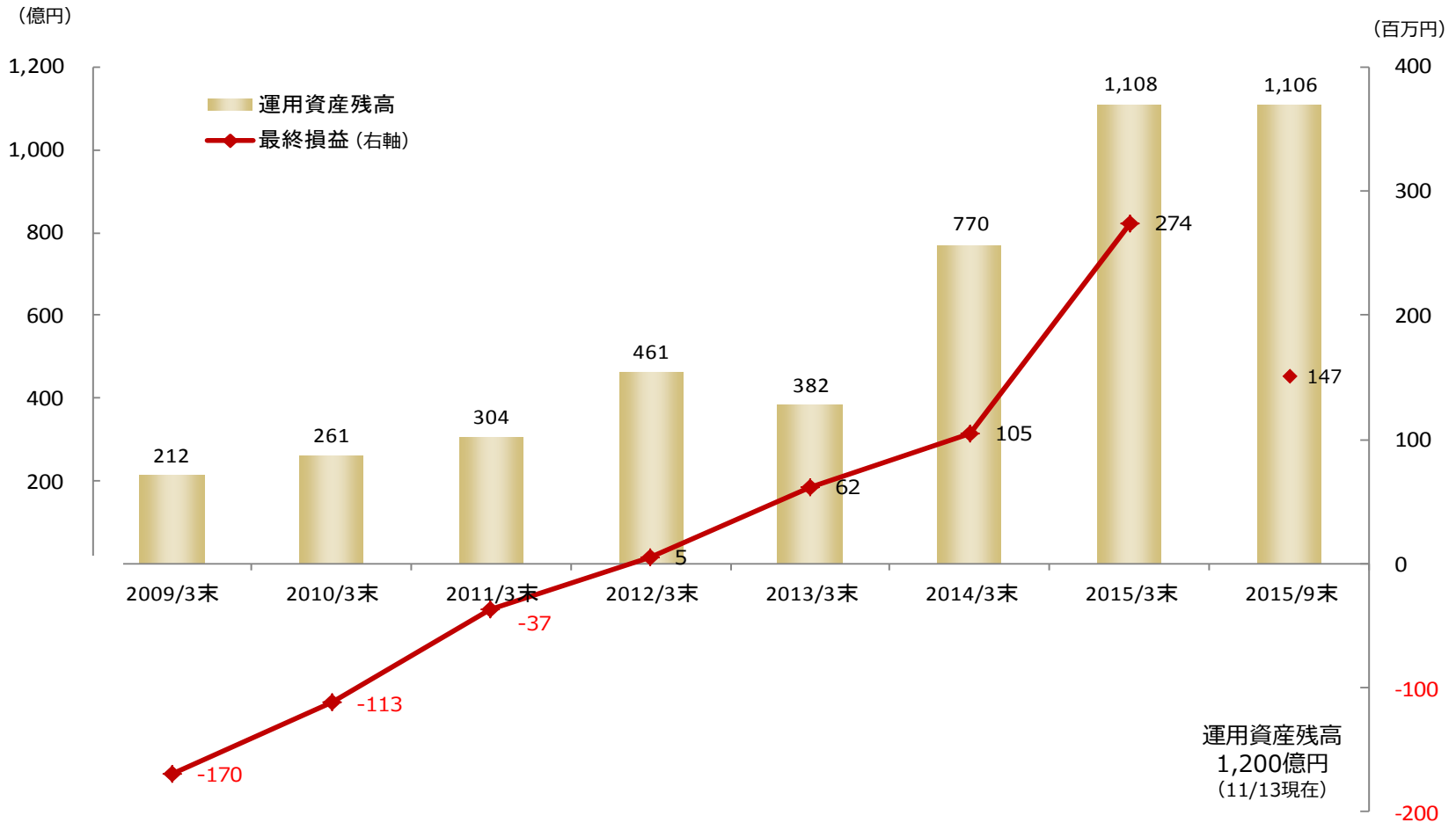
■ 機関投資家本部の一日売買代金と市場全体の一日売買代金



（出所：東京証券取引所のデータより、いちよし証券作成）

8．いちよしアセットマネジメントの状況

・中小型成長株のアクティブ運用に特化し、運用資産残高は1,100億円を突破。
・昨年の公募投資信託運用開始に加え、当社ファンドラップのFOF運用により運用残高、最終利益ともに成長。



※ 運用資産残高は各月末時点

１．８月以降の下げ局面でも株式委託手数料は善戦

２．投信販売額も戻ってきている

３．信託報酬も右肩上がり

４．ドリコレ（ファンドラップ）は出足好調

５．主幹事会社数も増加

６．機関投資家本部も大きな収益源に

７．いちよしアセットマネジメントも残高up

第三部：活動の状況

１．２つの特化戦略と『チャレンジ３』

いちよしの２つの特化戦略

（1）個人富裕層の金融資産運用サービス特化

⇒ 投資信託を中心とした“貯蓄から投資へ”の促進

（2）中小型成長株と中堅企業ニーズ対応サービス特化

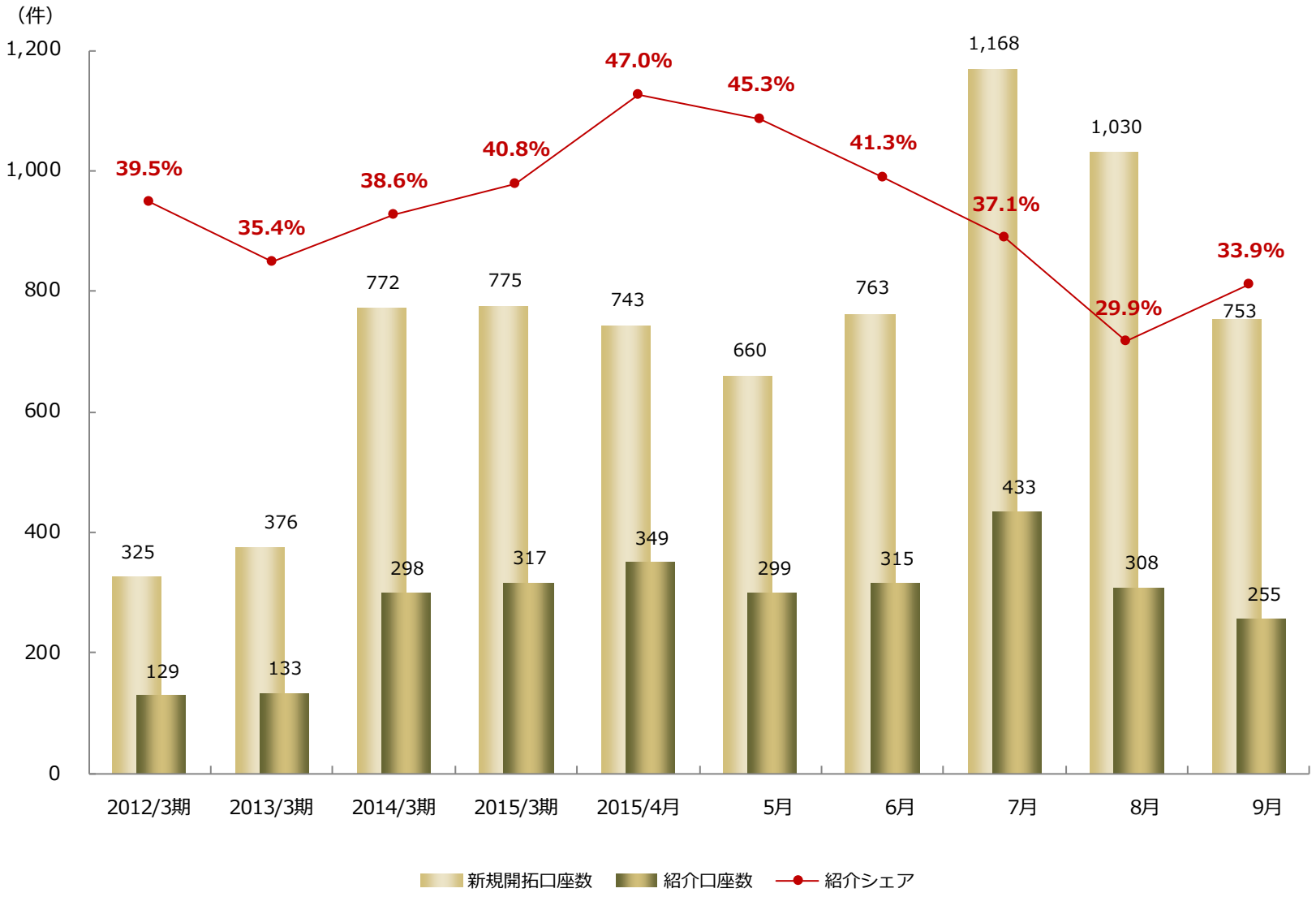
⇒ 次代の日本経済を担う企業の発掘とサポート

『チャレンジ３』数値目標

（計画期間：2014年４月～2017年３月末）

●預り資産　３兆円　●主幹事会社数　５０社　●ＲＯＥ　１５%程度

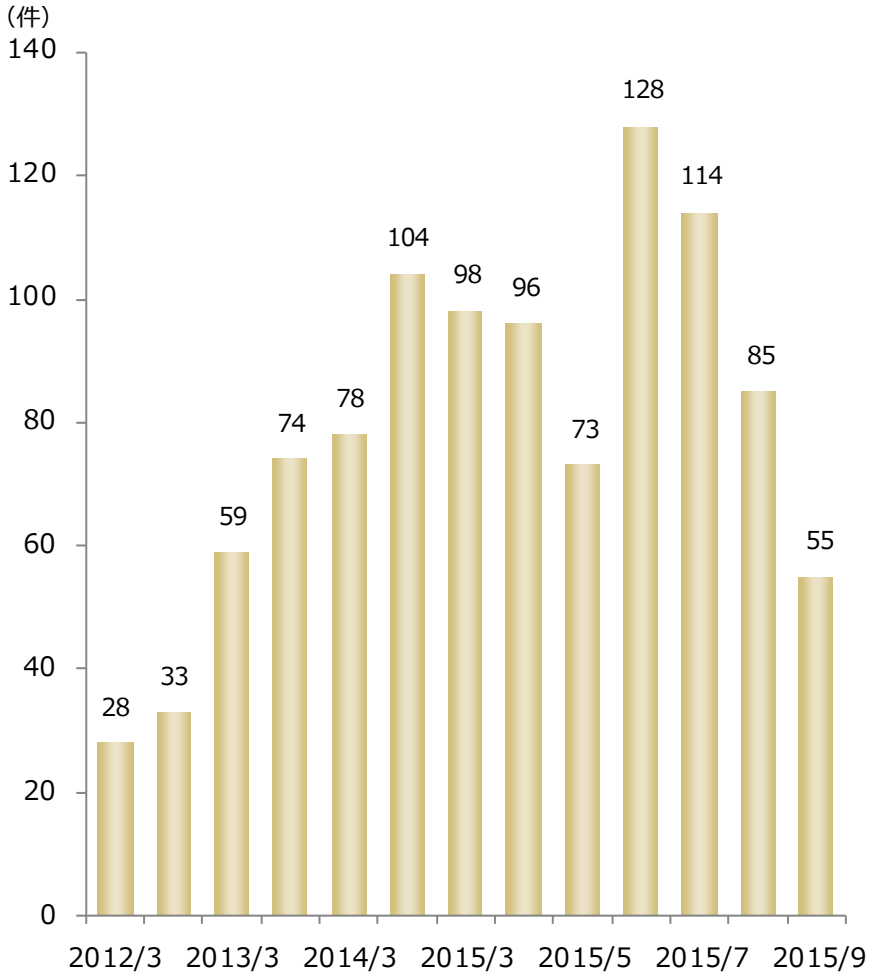
2-1．リテール部門 – 新規開拓と紹介比率



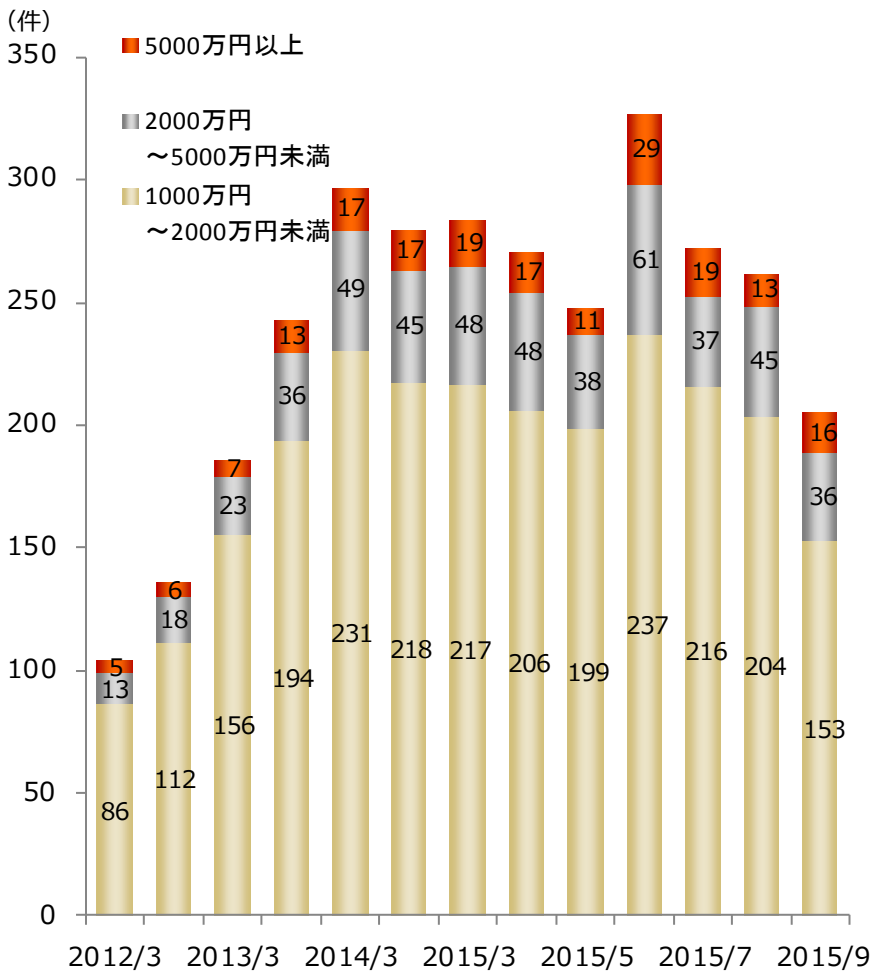
※ 2012年3期～2015年3期は期中の月間平均

2-2．リテール部門 – 単月表彰者数、大口ニュース件数

■ 単月表彰者数の推移



■ 大口ニュースの推移



2-3．リテール部門 – 新たな営業拠点の成果

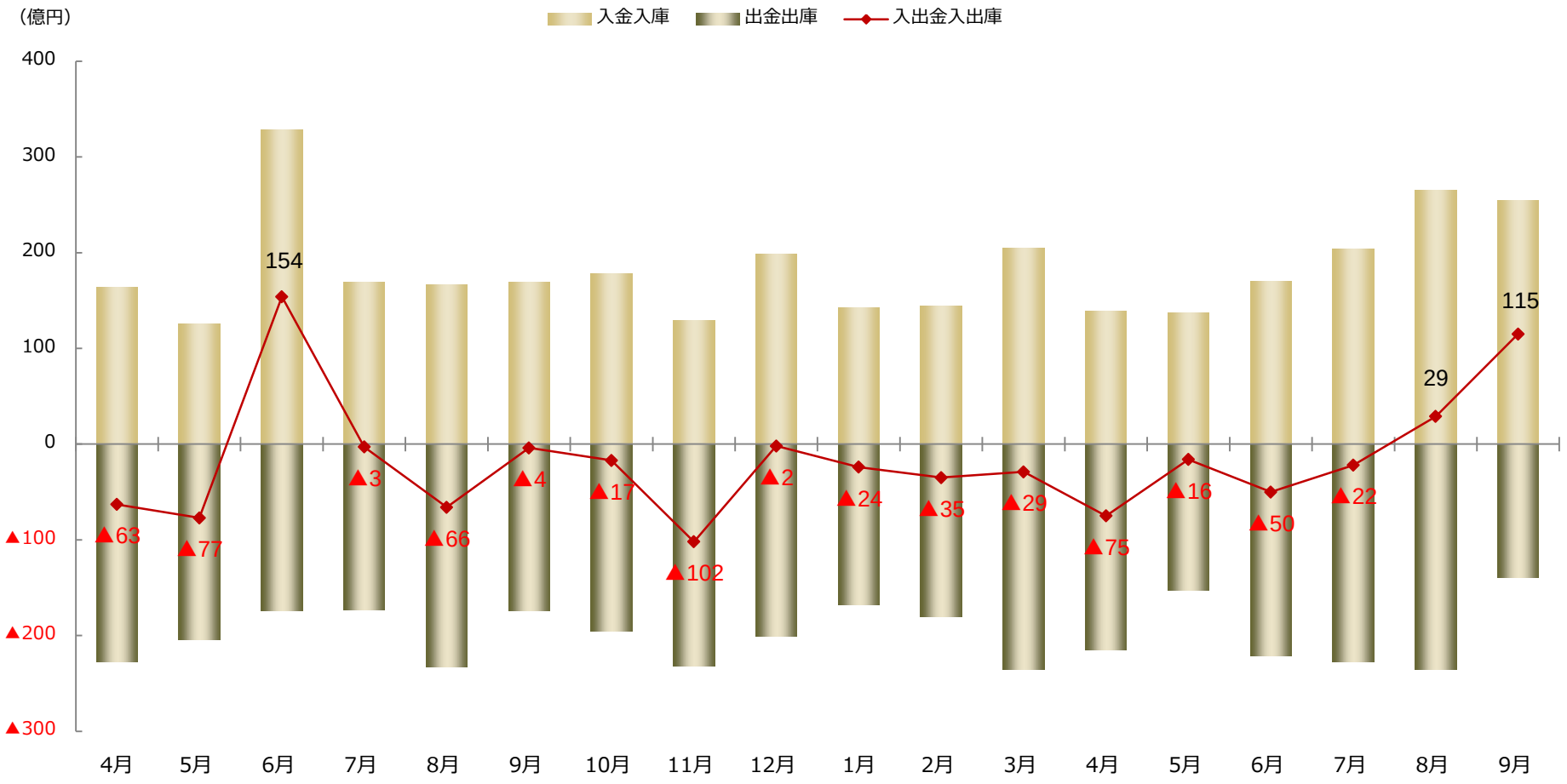
■ 地方証券統合の成果

		2014年3月期（月平均）	2015年3月期（月平均）	2016年3月期第2四半期（月平均）
リテール総収入		1,722百万円	1,334百万円	1,436百万円
うち統合した地方証券由来の支店の収入とシェア	収入	188百万円	163百万円	186百万円
	シェア	10.9%	12.3%	**13.0%**

		2014年3月末	2015年3月末	2015年9月末
リテール預り資産		13,969億円	16,261億円	14,228億円
うち統合した地方証券由来の支店の預り資産とシェア	預り資産	1,432億円	1,997億円	1,819億円
	シェア	10.3%	12.3%	**12.8%**

※ 2014年は旧環証券・旧飯田證券・旧佐世保證券・旧伊勢証券・旧大北証券5社の合算。
2015年は旧環証券・旧飯田證券・旧佐世保證券・旧伊勢証券・旧大北証券5社の他に 2014年12月に統合した旧西脇証券を加算した6社の合算。

3．資産純増



(単位：億円)

毎月分配金投信の分配金	25	25	27	26	27	26	29	28	28	30	32	33	32	32	40	37	36	38

4．いちよし経済研究所の状況

・レポート作成企業数は年間約590社。定期的にフォローしている銘柄数は約420社。
・J-MONEYの『2014ベストリサーチハウス・ランキング』では、新興市場アクセス数ランキング11年連続1位。
・トムソン・ロイターが発表している『スターマイン・アナリスト・アワード・ジャパン2015』では、銘柄選定部門～業種別で3名のアナリストが1位。銘柄選定部門～総合では、山崎アナリストが6位入賞。

2014年ベストリサーチハウス・ランキング

■ 新興市場アクセス数ランキング

順位	証券会社名	アクセス比率
1	**いちよし経済研究所**	**32.0%**
2	野村證券	8.5%
3	みずほ証券	8.3%
4	大和証券グループ	7.4%
5	三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券	5.8%

出所：J-MONEY2015Spring

スターマイン・アナリスト・アワード・ジャパン2015

■ 銘柄選定部門～業種別

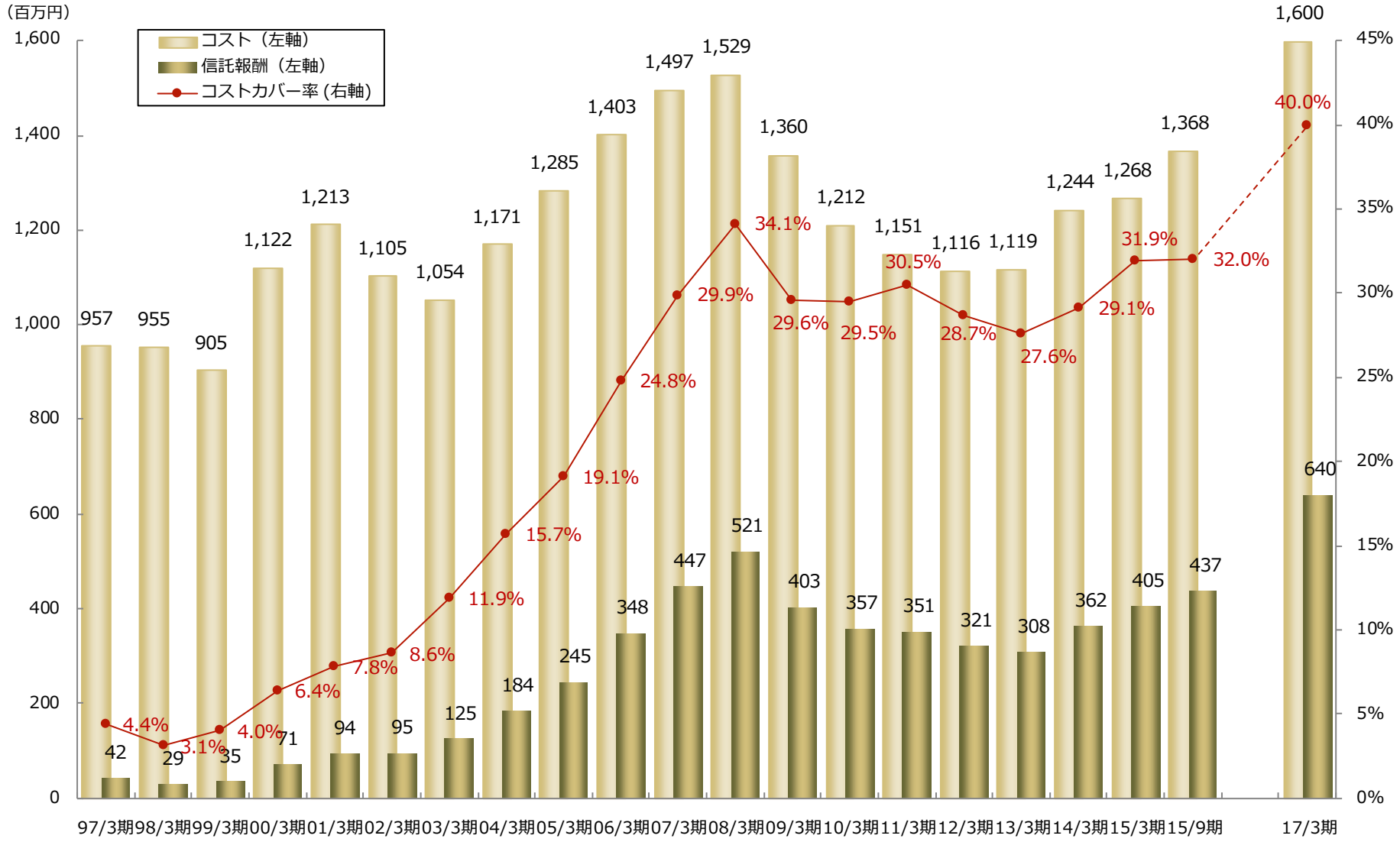
順位	アナリスト	主な担当業種
1	**山崎 清一**	**ヘルスケア**
1	**三並 正則**	**資本財・サービス**
1	**柳平 孝**	**小売り**

出所：Thomson Reuters

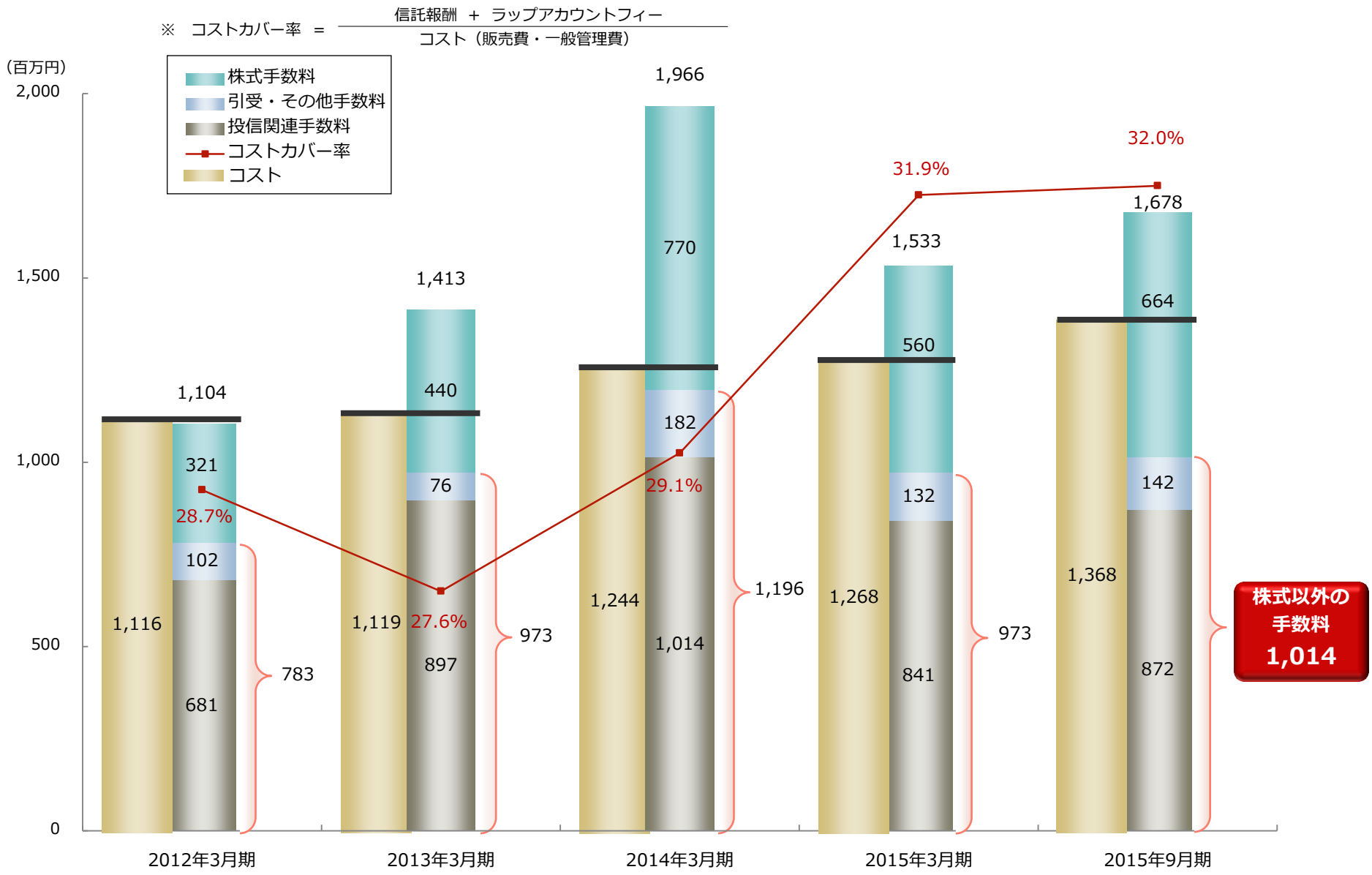
5-1．コスト及びコストカバー率の推移（月額平均）

※　コストカバー率　＝　（信託報酬　＋　ラップアカウントフィー）／（コスト（販売費・一般管理費））

中期経営計画の目標
「チャレンジ３」



5-2．コスト構造（月額平均）



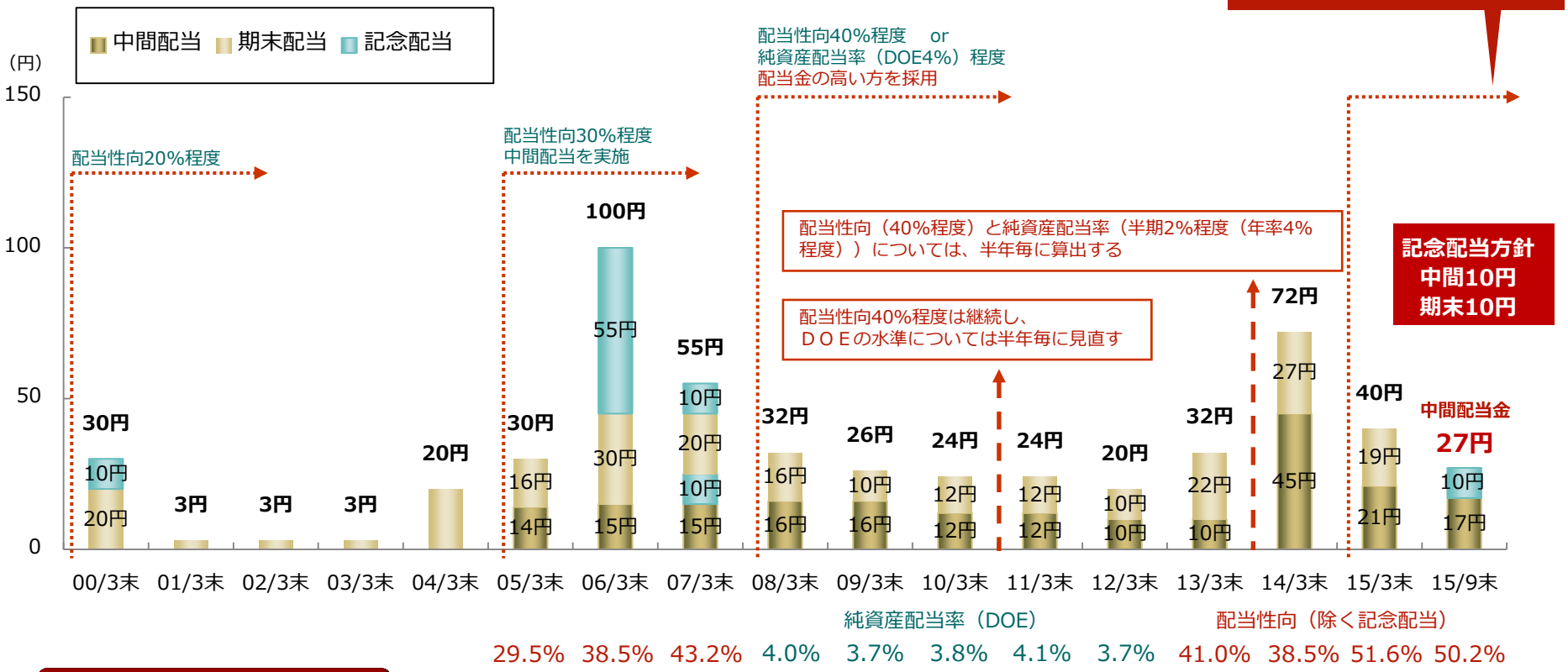
第四部：配当政策等

1．株主還元策

連結配当性向50%程度　or
連結純資産配当率(DOE)
(半期2%程度(年率4%程度))
配当金の高い方を採用

配当状況

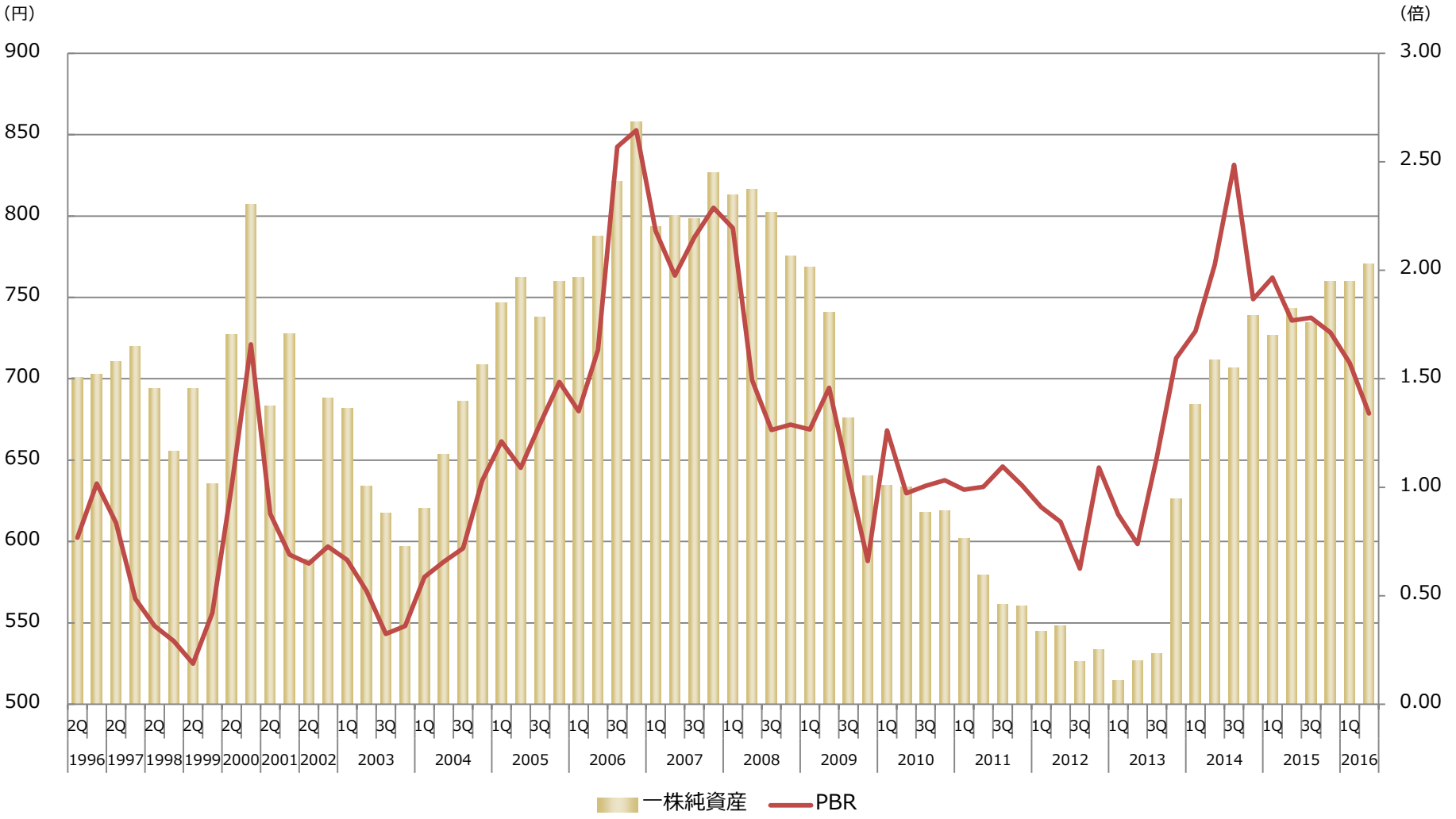
配当額・配当性向等の推移（１株当たり）



配当利回り（含む記念配当）

00/3末	01/3末	02/3末	03/3末	04/3末	05/3末	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	15/9末
2.2%	0.6%	0.6%	1.4%	2.7%	2.7%	4.4%	2.9%	3.2%	6.1%	3.8%	4.2%	3.4%	3.2%	5.2%	3.1%	(年換算) 5.2%

2．一株当たり純資産とPBRの推移



問い合わせ先

いちよし証券株式会社　広報室

TEL：03-3555-6343　FAX：03-3555-2165
http://www.ichiyoshi.co.jp

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更することもあります。
この資料は2015年9月30日現在のデータに基づき作成しております。

商号等　　：いちよし証券株式会社 金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第24号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

2015年11月作成

いちよし証券　提供番組のご案内「暦を歩く」



歌い継がれてきた「和歌」や「俳句」、
「唱歌」や「童謡」を口ずさむと去来する、どこか懐かしい思い。
それぞれの歌に息づく日本人の原風景を、
一篇の詩のような美しい映像でお届けします。



あなたのハートに BS朝日 5ch　毎週日曜よる8時54分～ 放送中

語り／長谷川 勝彦　企画協力／CFA　制作／BS朝日　テレコムスタッフ